

つながり

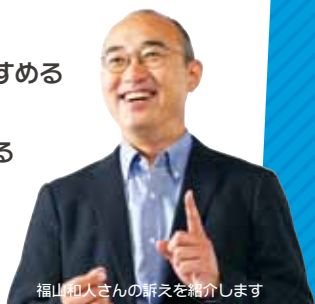
KYOTO 2020

やります! / 小企業・零細業者のみなさんを 全力応援

消費税アップで苦しむ業者を元気に

中小企業・零細業者は京都経済の主力

- ▶ 区役所に産業振興部署をつくり企業支援と商店街振興をすすめる
- ▶ 市発注事業は地元企業優先で分離・分割方式も検討
- ▶ 設備投資費用の助成、固定費支援、機械購入支援をすすめる
横浜市は、小規模事業者が設備等を導入する費用の1/2(最大10万円)助成
- ▶ 「住宅リフォーム助成」「商店街リニューアル助成」「空き店舗活用助成」など創設
- ▶ 消費税5%への減税と小規模事業者を強制廃業に追い込むインボイス制度導入(4年後)中止を国に求める



福山和人さんの話を紹介します

市長候補
福山和人
に期待高まる

京都市独自 最低賃金引上げ時の「小企業・零細業者全力応援」プラン

当面、時給1000円めざし 社会保険料事業主負担分を市独自に支援

小企業・零細業者のみなさんが、人手不足のもと、賃上げによる人材確保を支援するために、当面、時給1000円をめざして賃金を上げた幅に応じて、社会保険料事業主負担分に対し、市独自の支援をおこないます。

例えば

A社の場合 非正規の社員(時給950円)を10人雇用

10人の時給を1,000円(50円UP)にすると人件費は

月 8万円 増加

時給1,000円にした人件費のうちA社が負担する保険料の25%を市が助成すると

月 8万円のうち 4万3,580円を助成



京都市

いっしょに考えよう。登録待ってます!



LINE公式
「福山和人LINE公式」で、
訴えや日々の情報をキャッチ!



福山和人
オフィシャルサイト
政策や活動日程を
ご覧いただけます。



なりわいをつなく～まっとうに儲かる京都へ

お金と仕事を 地域に

まわす

観光客が増えて一見景気がいいように見えますが、
儲かっているのは外資系や東京などの大資本ばかりです。
京都市は、中小企業や伝統地場産業、小売店が99%以上を占める街。
連携しながら地域を支え、人・モノ・お金の循環をつくってきた伝統があります。
この好循環を取り戻し、地域・中小企業が元気になる循環型経済をめざします。

働く人・企業・地域 税金UP

ウインウインウインで

